

## 第2回 教材としての英米文学の行方

『英語が使える日本人』構想』の発表以来、実践的コミュニケーションの手段としての英語に注目が集まっている。しかし、その内容は「実践的コミュニケーション」＝「英会話」といったニュアンスが非常に強くなっている。ここでは教職課程の英語教員養成と大学における英語教育における英語教材の視点から考察してみたい。英語教員養成は教育職員免許法施行規則第四条別表によれば、「教科に関する科目」は「英語学」「英米文学」「英語コミュニケーション」「異文化理解」の4区分から構成されている。この4区分を教員養成における教育課程の中でバランスよく配置しなければならない。大学の英語教育では特に一般教養科目としての英語教材について取り上げたい。

### 1 教材研究

パソコンやインターネットによりいわゆる教具の発達は目覚ましいものがある。今や教具と教材のはっきりとした境界線はなくなり、ハードの中にソフトが自動的に組み入れられるなど、時代の進歩とともに、教材研究は多様化の一途たどっている。

教材研究とは、教科の本質・目標に照らし、これらの機能を最も効果的に果たす教材を発掘したり、開発する教材づくりを含む研究のことをいう。<sup>(1)</sup>

ここでは特に既成の教材ではなく、教材の開発を中心に扱うことになる。国語教育において、日本文学を用いない教科書がないのと同様に、英語教育においても「文学を用いない言語教育などはありません」<sup>(2)</sup>というのが本筋であろう。従って、英語教育において、英米文学を用いることは当然であり、英語教員養成においては、「教科に関する科目」の4区分のひとつに「英米文学」が配置されているのである。

では、英語教材研究として文学教材はどんな利点があるのだろうか。第1回でも紹介したが中村愛人(2004)によれば、利点として下記の5項目をあげている。

- 1) 様々なstyleのauthenticな言語材料を提供出来る。
- 2) 言語能力(literary competence)を発達させる。
- 3) 個人の成長や人間性を豊かにする。
- 4) 文化学習に効果的である。
- 5) 作品への興味から学習の動機づけになる。<sup>(3)</sup>

もちろん、教材の対象者により、レベルや内容も大きく変わって来る。

1)～5)の中で最も厄介なのが「4)文化学習に効果的である」という点だ。教授者は、教材から読み取れる「文化知識」「異文化理解」などは当然必要であるが、学習者へどこまで教えるのか、あるいは、どこまで理解を求めていくのかといった問題がある。例えば、『アンクル・トムの小屋』、『若草物語』を取り上げた場合、黒人差別の問題、南北戦争、自立した女性といったことについて、どこまで触れていくのかは、実は教授者側にも大きな負担となろう。また、他教科との関連も生じて来る。大学での授業であれば、これらの作品からアメリカ文化やアメリカの社会問題、人種問題等に触れ、そこから発展していくことはむしろ自然な流れである。授業科目が、所謂基礎科目(教養科目)の英語の場合には少し、問題はあってもいいかもしれないが、専門科目の英語でしかも、英米文学科系統の学科であれば、時代背景の理解も或る程度必要となろう。しかし、中学・高等学校の英語の授業の場合には、そこまで求めるのは、英語の授業から逸脱していると言われてもやむを得ないかもしれない。もちろん、大学の英語教育でも、文学教材を使用している例は少なくなってきた。大学側もテキストとして実用英語や実践的コミュニケーションで使用する英語の運用能力を高める教材を指定して来る事例が多い。田中慎也は「大学の英語教育改革は英文学教育を蘇生させる？」の中で、

確かに異文化理解教育や国際理解教育によって、各地域社会や文化への理解は深まるであろうが、言語的センスを高め磨くばかりでなく、人間に対する大きく深い理解力と、人間の心を深く読み取る洞察力とを養うものは文学であろう。

今やスキル教育に傾斜した英語教育を救う者は文学教育ではなかろうか。なぜなら文学教育によって真のコミュニケーション能力養成の教育が完結すると思われるからである。

科学的知見に裏付けられたスキル教育と、人間への豊かな洞察力を育む文学教育は、言語教育の両輪である。<sup>(4)</sup>

と述べている。大学の英語教育では、前述の「3）個人の成長や人間性を豊にする」「4）文化学習に効果的である」が重要なウェイトを占めることになろう。

また、白須康子(2004)では中学校の英語教育を中心としながらも、教材としての文学の有能性について論じているが<sup>(5)</sup>、その中で文学は人の態度と認識の両方に働きかけるものとしてChambers(1983)を引用している。<sup>(6)</sup>

## 2 教材の選択

教材研究をするにあたり、最も時間を要するのが教材の選択であろう。これに何を目的とする教材なのかをはっきりしなければ、単に英語で書かれたものなら何でもよいということになってしまう。日本人の歌手のサクセス・ストーリーや外国で活躍する日本人のことなど、実際に英語の教科書にはこうした内容のものまで採用されている。文学作品の英語の最大の利点は、前述の「1）様々なstyleのauthenticな言語材料を提供できる」ということである。おそらく、その端的な例が名言・名句として紹介される英語であろう。

All's well that ends well. 終わりよければすべてよし。

All that glisters is not gold. 輝くものすべてが金にあらざるなり。

上記の2つの英文はよく「関係代名詞 that」の解説や辞書の例文としてもよく使われるものである。前文の内容を受け、前文自体が先行詞の役割を果たすthatの使い方、先行詞にallが含まれる時にはwhichではなく、thatを使用する例文として、それぞれ紹介されている。この2つの英文はそれぞれウィリアム・シェイクスピア (William Shakespeare, 1564-1616)の作品から取られたものである。『終わりよければすべてよし』(*All's Well That Ends Well*)はまさに作品のタイトルそのもので、「輝くものすべてが金にあらざるなり」は『ヴェニスの商人』(*The Merchant of Venice*)からの台詞である。教授者及び学習者はこのことを知らなくても、英米文学の教材研究の成果を利用したことになる。文学不用論とまでは言わないまでも、昨今のオーラル・コミュニケーションの英語教育の流れがあろうと、ほとんどの辞典等は、文学作品、新聞、雑誌などからの過去の例文の蓄積から出来上がっていることは否定できないのである。前述の2つの例文が出てきた時に教授者が「この例文はシェイクスピアの『終わりよければすべてよし』と『ヴェニスの商人』という作品からとられたものですよ」とだけでも付け加えるかどうかは、実は **repeattation** を考えるとあとから大きな効果を生む伏線となる。こういった意味では教授者の見識が問われて来るのである。教材の選択を考える時、作品そのものを教材とするのか、あるいは作品中に使用されている英文を教材として使用するのかによって教材の捉え方や研究の方法も当然異なってくる。特に、中学・高等学校の英語教材研究を中心とすると、**「英文を教材として使用する」「ダイアログを教材として使用する」**、すなわち「様々なstyleのauthenticな言語材料を提供できる」ということになる。

### 3 教材研究の目的と授業での導入

教材研究で最も重要なのが、「何の目的で、授業でどう導入していくか」といったことだろう。どんなによい教材でも導入の仕方を誤れば、効果は期待できない。次ぎに考えなくてはならないことは、「情報媒体」と「対象とする学年と教材の内容」であろう。

「情報媒体」としては、「1. 文字」「2. 音声」「3. 映像（絵・写真を含めた）」の3つが考えられる。単独で用いる方法と組み合わせて用いる方法がある。「1. 文字」は最も単純な方法で、いわゆるプリントによる補助教材で、英文を載せた教材であろう。しかし、最近のマルチメディアの目覚ましい発展により音読されたCDやカセットテープが付属（別売りを含む）をととしてついている場合が多い。テキストの内容によってはビデオもある。ほとんどの場合が、「1. 文字」との併用が望ましいが、「実践的コミュニケーション」の「聞く」という運用能力では、この媒体はかなり有効であると言えよう。最近では、MDを越え、さらに小型軽量化やデジタル・オーディオプレーヤーやi-padの登場により、学習者にはより選択肢が増え、使用者側の便利度は格段にアップした。さらに、「聞く」ということについては、学習者が「読む」あるいは「話す」模範ともなり、英語独特のリズムなどもこれらから学ぶこともできるようになった。また、最近特に多くなったのが、書籍にCDが附録として付き、音声を利用できる機会が多くなったことだ。英米文学の作品も洋書コーナーをのぞけば、CDやカセットテープなどに録音されたものが多数出ているのがわかる。「3. 映像（絵・写真を含めた）」には様々な可能性が広がっている。これにはパソコンを利用した新しい教材開発なども含まれる。また、テレビによる音声多重放送、映画、DVDなどの利用も大いに期待のできるところである。特にDVDは多言語を使用し、字幕、音声が選択できることから、教材としても様々な利用方法が可能であることはたのもしい限りだ。

「情報媒体」はパソコン、インターネットの利用により、その可能性は無限大のように思える。教授者として最も検討を要するのが、「対象と

する学年と教材の内容」であろう。英米文学作品の原文をそのまま利用することが望ましいことは言うまでもないが、**easy English**にrewriteされたものも再教育や基礎学力向上の導入では望ましいかもしれない。また、英米文学をアニメ化しているディズニー映画を教材として利用したり、英米文学の映画化されたものを利用することも今の時代の流れでは、有効な方法である。ではどんな利用方法があるだろうか。これには、DVDが特に効力を発揮する。

- ①ある場面を英語で読んでから、その場面を見る。例えば、一度目は英語音声＋英語字幕にて。二度目には英語音声＋日本語字幕にて。
- ②英語音声＋英語字幕の時に、映像と英語字幕にあわせて、**dramatic reading**させる。これにより、リズム等を身に付けさせる。
- ③英語運用能力以外では、動作、マナーなどや習慣などを知る。

現在では、スクリーンプレイがかなり出版されるようになり、英文シナリオと対訳形式のものも出版されていることから、こうしたものとDVDを併用することもよいだろう。また、ダイログだけに注目して、そこを抜き出しておくことも一つの方法かもしれない。中学・高校の英語の授業では①と②が最も現実的である。③は英語運用能力から異文化理解などの範疇に入り、これを中心にするとはかなり高度になってしまう。高校上級あるいは大学での授業での活用ということになるかもしれない。

では具体的にどんな英米文学の作品がよいのだろうか。これには、幾つかの条件があろう。

- ①学生（生徒）が作品の内容をよく理解しているもの。すでに読んだことがある、あるいは観たことがあるもの。
- ②学生（生徒）が作品の内容はよくわからないが、タイトルは知っている、登場人物は知っているといったもの。
- ③公開中の映画、あるいは公開まじかな映画。あるいはすでに公開さ

れた映画。

以上3点が学生（生徒）への関心度が高いものと思われる。学生（生徒）が全く知らない作品を使用することは、事前の動機付け等、かなりの準備が必要である。教員側の「恋愛ものならうけるのではないか」、「人生観がすばらしい」といったようなことではなく、英語教材としての可能性のほうをむしろ第1とすることがよいだろう。従って、名言などが含まれているといったものがやはり望ましい。フレーズとして使える英語表現などを紹介できることが現実的である。③は学生（生徒）には最もインパクトのある教材であることは言うまでもない。話題性があることと、興味・関心が学生（生徒）側にあるということが重要である。*Harry Potter*シリーズや*The Lord of the Rings*シリーズはいずれも英文学の作品であるが、前者は中学、後者は高校での授業で十分に活用できる英語レベルである。教員自身がまず、こうした作品に教材開発を意識して触れることが重要である。教員自身が意識しないで触れれば、教材としての可能性を感じないからである。教材開発を意識して、英語表現やそのレベルを確かめながら、かつ内容的なものを理解することで、はじめて学生（生徒）に教材として提示できるのではないだろうか。英語教員養成の立場から言えば、「教科に関する科目」の区分「英語コミュニケーション」「英米文学」「異文化理解」を特に活用することになり、英語の解説等においては、「英語学」の範疇の英語力を求められることになるのだ。

#### 4 教材研究の実践例

英語教材研究の実践例として筆者自身が行って来たものを一部紹介しておきたい。インターネット講座「日本人の知らないちょっといい英語」<sup>(7)</sup>では、英語で表現されたものから、名言・名句・フレーズを取り上げ、解説等を施したものもこれまで発表してきた。また、実際の英語の講義等で取り上げた英文を時系列で紹介しておきたい。なお、★印

は映画化（製作年）の状況である。

## 以下、事例紹介1 英文学

1594 シェイクスピア『ロミオとジュリエット』（～1595）（戯曲）

Shakespeare. *Romeo and Juliet*.

★ロバート・カステラーニ監督『ロミオとジュリエット』（1954）

ロバート・ワイズ、ジェローム・ロビンス監督『ウェスト・サイド物語』（1961）

フランコ・ゼッフィレリ監督『ロミオとジュリエット』（1968）

ラーマン監督『ロミオとジュリエット』（アメリカ）（1996）

■Virtue itself turns vice, being misapplied,

And vice sometime's by action dignified. (II.iii.)

美德そのものが悪徳に転ずるも用法次第、行動次第で悪徳もまた栄誉をうる。（第2幕第3場）

1595 シェイクスピア『夏の夜の夢』（～1596）（戯曲）

Shakespeare. *A Midsummer Night's Dream*.

★イジィ・トルンカ監督『真夏の夜の夢』（1959）

セレスティーナ・コロナード監督『真夏の夜の夢』（1983/84）

エイドリアン・ノーブル監督『夏の夜の夢』（1996）

マイケル・ホフマン監督『真夏の夜の夢』（1998）

■Love looks not with the eyes, but with the mind,

And therefore is winged Cupid painted blind. (I.i.)

恋は目でもものを見るのではない、心で見る、  
だから翼をもつキューピッドは盲に描かれている。（第1幕第1場）

1596 シェイクスピア『ヴェニスの商人』（～1597）（戯曲）

Shakespeare. *The Merchant of Venice*.



★マイケル・ラドフォード監督『ヴェニスの商人』(2004)

■Who chooseth me shall gain what many men desire.

Who chooseth me shall get as much as he deserves.

Who chooseth me must give and hazard all he hath.(II.vii.)

われを選ぶものは衆人の求むるものを得べし

われを選ぶものは分相応のものを得べし

われを選ぶものは所有するすべてを投げうつべし (第2幕第7場)

■All that glisters is not gold;

Often have you heard that old:

Many a man his life hath sold

But my outside to behold:

Gilded tombs do worms infold. (II.vii.)

輝くもの必ずしも金にあらざるなり、

このことば汝もしばし耳にせしはずなり、

目くるめくわが面に心ひかるあまり、

そのいのち売るにいたりしものあまたあり、

金色に輝く墓もその下には蛆虫住めるなり。(第2幕第7場)

■The fire seven times tries this:

That did never choose amiss.

Some there be that shadows kiss;

Such have but a shadow's bliss:

There be fools alive, I wis,

Silver'd o' ver; and so was this. (II.ix.)

この箱は七たび火もて鍛えられしものなり、

思慮もまた同じく七たび鍛えられる要あり、

さすれば選択にあやまちなかりしはずなり。

かかるものの受くるは影の祝福のみなり、  
この世には銀の面に本性をかくす阿呆あり、  
われもまたそのささやかなる例の一つなり。(第2幕第9場)

■So may the outward shows be least themselves.:

This world is still deceived with ornament.

In a law, plea so tainted and corrupt

But, being season'd with a gracious voice,

Obscures the show of evil? In religion,

What damned error, but some sober brow

Will bless it and approve it with a text,

Hiding the grossness with fair ornament?

There is no vice so simple but assumes

Some mark of virtue on his outward parts:

...but thou, thou meager lead,

Which rather threatenest than dost promise aught,

Thy paleness moves me more than eloquence;

And here choose I: joy be the consequence! (III. ii.)

外見の美しさは中味を裏切るものかもしれぬ、

世間はずねに虚飾に目をまどわされているのだ。

裁判だってそうだ、たとえどんな不正不当な訴訟も、

巧みな弁舌で飾りつければ、うわべをごまかして

悪とは見えなくなるものだろう。宗教だってそうだ、

たとえどんな異端邪説も、もっもらしい顔つきで

祝福したり、聖書の文句を引用して説明したりすれば、

その忌まわしさも虚飾でかくせるものだろう。

この世にそのままの姿であられる悪徳はない、

必ずそのうわべに美德のしるしをつけている。

(中略) だが、見すばらしい鉛よ、

希望の姿が雄弁以上におれの心を揺り動かす。  
私はこれを選びます。どうかうまくいきますように！  
(第3幕第2場)

■ You that choose not by the view,  
Chance as fair and choose as true!  
Since this fortune falls to you,...( III. ii.)  
うわべのみによりて選ぶものとは異なり、  
真実を選びあてし汝にこそさいわいあり。(第3幕第2場)

1598 シェイクスピア『ヘンリー五世』(～1599) (戯曲)

Shakespeare. *Henry V.*

★ローレンス・オリヴィエ監督『ヘンリー五世』(1944)

ケネス・ブラナー監督『ヘンリー五世』(1989)

■ Thus may we gather honey from the weed,  
And make a moral of the devil himself. ( IV. i.)  
悪しきものも底を探ればなんらかの善がふくまれている、  
要は人がそれを心して引き出すか否かなのだ。(第4幕第1場)

1599 シェイクスピア『ジュリアス・シーザー』(～1600) (戯曲)

Shakespeare. *Julius Caesar.*

★スチュアート・バージ監督『ジュリアス・シーザー』(1969)

■ But men may construe things after their fashion,  
Clean from the purpose of the things themselves.( I. iii.)  
人間はとかく自分流にものごとを解釈し、本来の意味とはかけ  
離れたとりかたをするものだ。(第1幕第3場)

1599 シェイクスピア『お気に召すまま』(～1600) (戯曲)

Shakespeare. *As You Like It.*

★パウル・ツインナー監督『お気に召すまま』(1936)

■ Truly, shepherd, in respect of itself, it is a good Life; but in respect that it is a shepherd's life, it is naught. In respect that it is solitary, I like it very well but in respect that it is private, it is a very vile life. Now, in respect it is in the fields, it pleaseth me well; but in respect it is not in the court, it is tedious.

As it is a spare life, look you, it fits my humour well; against my stomach. ( III. ii )

そうだな、羊飼いの暮らしであるという点では楽しいが、羊飼いの暮らしであるという点ではおおいに気に入る。田園生活であるという点ではおおいに気に入っているが、わびしいという点ではおおいに気に入る。田園生活であるという点では快適だが、宮廷生活じゃないという点では退屈だ。この控えめな暮らしはおれの気性にはピッタリくるが、ぜいたくな暮らしじゃないのでおれのおなかの皮が背中との皮とピッタリくっつく。(第3幕第2場)

#### 1600 シェイクスピア『ハムレット』(～1601)(戯曲)

Shakespeare. *Hamlet*.

★ローレンス・オリヴィエ監督『ハムレット』(1948)

黒澤明監督『悪い奴ほどよく眠る』(1960)

グリゴリ・コジンチェフ監督『ハムレット』(1964)

フランコ・ゼッフィレッリ監督『ハムレット』(1990)

ケネス・ブラナー監督『ハムレット』(1996)

マイケル・アルメイダ監督『ハムレット』(2000)

■ There is nothing either good or bad, but thinking makes it so. (II. ii.)

いいも悪いも本人の考え方次第。(第2幕第2場)

■What is a man,

If his chief good and market of his time

Be but to sleep and feed? A beast, no more!

Sure be that made us with such large discourse,

Looking before and after, gave us not

That capability and godlike reason

To fuse in us unus'd. (*Hamlet*. IV. iv.)

人間とはなんだ？畜生と変わりがないではないか。人間に前後を見きわめる大きな力を授けた神は、その能力、神にも似た理性を、使わないままかびさようとしてお与えになったのではあるまい。(第4幕第4場)

■For thou hast been

As one, in suffer'ing all, that suffers nothing:

A man that Fortune's buffets and rewards

Hast ta'en with equal thanks; and blest are those

Whose blood and judgement are so well comeded

That they are not a pipe for Fortune's finger

To sound what stop she please. Give me that man

That is not passion's slave, and I will wear him. (III. ii.)

きみという男はあらゆる苦勞に耐えながら、たえてそれを顔に出さない、運命が罰をくだそうとほうびをくれようと、ひとしく感謝の念をもって受け入れる、理性と感情がほどよく調和していて、運命の女神の思いのままの音色を出す笛にはならない、全くうらやましくなる。激情の奴隷ではない男、そういう男がいたらおれはこの胸に、胸の底に、堅く抱きしめるだろう。(第3幕第2場)

■What a piece of work is a man! How noble in reason! How

infinite in faculties! In form and moving, how express and admirable! in action, how like an angel! (II. ii.)

この人間とはなんたる自然の傑作か、理性は気高く、能力はかぎりなく、姿も動きも多様をきわめ、動作は適切にして優雅、直観力はまさに天使、神さながら、この世界の美の精髓、生あるものの鑑、それが人間だ。(第2幕第2場)

- 1601 シェイクスピア『終わりよければすべてよし』(～1603)(戯曲)  
Shakespeare. *All's Well that Ends Well*.

■The web of our life is of a mingled yarn, good and ill together.  
Our virtues would be proud if our faults whipt them not; and  
our crimes would despair if they were not cherish'd by our  
virtues. (IV.iii.)

人間の一生は善と悪とをより合わせた糸で編んだのだ。われわれの美点は欠点によって鞭打たれることがなければ高慢になるだろうし、われわれの罪悪は美德によって慰められることがなければ絶望するだろう。(第4幕第3場)

- 1603 シェイクスピア『オセロ』(～1605)(戯曲)  
Shakespeare. *Othello*.

★オーソン・ウェルズ監督『オーソン・ウェルズのオセロ』(1952)

セルゲイ・ユトゲヴィッチ監督『オセロ』(1955)

スチュアート・バージ監督『オセロ』(1965)

フランコ・ゼッフィレリ監督『オテロ』(1986)

■When devils will their blackest sins put on,  
They do suggest at first with heavenly shows,  
As I do now. (II.iii.)

悪魔が最悪の罪に人間を誘いこむときは、まず天使の姿を借りてあらわれるという。(第2幕第3場)

1604 シェイクスピア『マクベス』(戯曲)

Shakespeare. *Macbeth*.

★オーソン・ウェルズ監督『マクベス』(1948)

黒澤明監督『蜘蛛巣城』(1957)

ロマン・ポランスキー監督『マクベス』(1971)

■Fair is foul, and foul is fair. (I. i.)

いいは悪いで、悪いはいい。(第1幕第1場)

1678 ジョン・バニヤン『天路歷程』(第1部)

John Bunyan. *The Pilgrim's Progress*.

■I am content with what I have,

Little be it, or much.

私は自分の持っているもので満足している。

それが少なからうと多からうと。

1760 ローレンス・スターン『トリストラム・シャンディ』(~1767)

Laurence Sterne. *The Life and Opinions of Tristram Shandy*.

■Desire of knowledge, like the thirst of riches, increases

ever with the acquisition.

知識欲は、金銭欲と同様、ものにすればするだけ増大する。

1813 ジェイン・オースティン『自負と偏見』

Jane Austin. *Pride and Prejudice*.

■Vanity is a weakness indeed. But pride—where there is a real superiority of mind—pride will be always under good regulation.

虚栄心は本当に弱点です。しかし、自負(プライド)は本当に優れた精神があれば、自負(プライド)はいつもうまく調節していけるでしょう。

1833 トーマス・カーライル『衣服哲学』（～1834）

Thomas Carlyle. *Sartor Resartus*.

- “Speech is silver, Silence is golden”: or, as I might rather express it. “Speech is of time, Silence is of Eternity.  
「弁舌は銀、沈黙は金」とは格言だが、私なりの言葉で言ってみるなら、「弁舌は瞬時のもの、沈黙は永遠のもの」。

1843 ジョン・ラスキン『近代画家論』（～1860）

John Ruskin. *Modern Painters*.

- I believe the first test of a truly great man is his humility.  
真に偉大な人間であるかどうかを知るための最初のテストは、その人の謙遜さにあると私は信じる。

1859 J.S.ミル『自由論』

John Stuart Mill. *On Liberty*.

- Liberty consists in doing what one desires. The liberty of the individual must be thus far limited: he must not make himself a nuisance to other people.  
自由とは、自分の願望を実行することにある。個人の自由はこの程度までに制限させねばならぬ。すなわち、人は他人に迷惑をかけないようにしなければならない。

1865 ルイス・キャロル『不思議の国のアリス』

Lewis Carroll. *Alice's Adventures in Wonderland*.

（本名 Charles Lutwidge Dodgson）

- ★クレイド・ジェロニモ監督『ふしぎの国のアリス』（1951）  
ティム・バートン監督『アリス・イン・ワンダーランド』（2010）  
■ Oh, 'tis love, 'tis love that makes the world go round!  
愛です、世界を回転させているのは、愛なのです。



1871 ウィーダ『フランダースの犬』

Ouida. *A Dog of Flanders.*

★ハウエル・ハンセル監督『フランダースの犬』(1914)

シャルル・スローマン監督『フランダースの犬』(1935)

ジェームズ・B・クラーク監督『フランダースの犬』(1967)

ケビン・ブロディ監督『フランダースの犬』(1998)

＊以上の実写版アメリカ映画では「ネロは大聖堂で救われる  
ハッピーエンディング」と改変されているため、いずれの  
映画にも死去するシーンは無い。

＊日本ではアニメ化されテレビ放映された。(原作通り) この  
時の作画は宮崎駿。

■Nello and Patrasche were left all alone in the world.

They were friendship closer than brotherhood.

ネロとパトラッシュはこの世の中に全くひとりぼっちで残さ  
れた。彼らは兄弟の関係以上に親しい友情に結ばれた友だち  
であった。

■Death had been more pitiful to them than longer life  
would have been. It had taken the one in the loyalty of  
love, and the other in the innocent of faith, from a world  
which for love has no recompense and for faith no  
fulfilment. All their lives they had been together, and in  
their deaths they were not divided; for when they were  
found the arms of the boy were folded too closely around  
the dog to be severed without violence, and the people of  
their little village, contrite and ashamed, implored a  
special grace for them, and, making them one grave,  
laid them to rest there side by side—for ever.

死のほうが長生きよりは、彼らにとってはむしろずっとあわれみ深かったのである。死は愛にむくいれることはなく、信頼はみたされることのないこの世から、愛に忠実な一人と、何の疑いもさしはまぬ清らかな信頼をもつ他の一人を、うばい取って行ったのである。彼らの生涯を通じて、ふたりは共にいっしょに過ごし、死んでもふたりは離れなかった。彼等が発見された時には、少年は両腕で余りかたく犬を抱きしめていたので、強い力を用いなければ引きはなすことはできなかったほどである。今さら後悔して、恥じ入ったあの小さな村の人々も、ふたりのために神の特別なお恵みを祈って、一つの墓を作り、ネロとパトラッシュのふたりを、そこに並べて眠らせるのであった。—永遠に。

1873 ウォルター・ホレイショー・ペイター『文芸復興』

Walter Horatio Pater. *The Renaissance Studies in Art And Poetry.*

■All art constantly aspires towards the condition of music.

あらゆる芸術は、つねに音楽の状態にあこがれる。

1889 オスカー・ワイルド「虚言の衰退」

Oscar Wilde. “The Decay of Lying”

■Life imitates Art far more than Art imitates Life.

芸術が人生を模倣する以上に、人生が芸術を模倣する。

1894 H.G.ウェルズ『タイム・マシン』

H.G. Wells. *The Time Machine.*

★ジョージ・バル監督『タイム・マシン』(1959)

サイモン・ウェルズ、ゴア・ヴァービンスキー監督『タイム・マシン』(2002)

■I grieved to think how brief the dream of the human intellect had been. It had committed suicide. It had set itself steadfastly towards comfort and ease, a balanced society with security and permanency as its watchword, it had attained its hopes—to come to this at last. Once, life and property must have reached almost absolute safety. The rich had been assured of his wealth and comfort, the toiler assured of his life and work. No doubt in that perfect world there had been to unemployed problem, no social question left unsolved and a great quiet had followed.

人類の知性が夢みるものは、なんとはいかないことかと思うと、僕は悲しかった。人類は自殺してしまったのだ。人類は快適な安易な生活を求め、安定して永続的な 調和のとれた社会という標語のもとに、たゆまず努力して、その目的を達した——それがこんな結果を招くとはね。一度は、生活も財産もほとんど安全に保障されるようになったにちがいない。金持ちは富と安楽とを、労働者は生活と労働をと保証されたにちがいない。むろん、その完璧な社会では失業問題もなく、未解決な社会問題もなかったであろう。そして社会には大きな平穏がもたらされた。

1902 バーナード・ショー『人と超人』

Bernard Shaw. *Man and Superman*.

■Liberty means responsibility.

自由は責任を意味する。

1914 ジェイムズ・ジョイス『若き芸術家の肖像』

James Joyce. *A Portrait of the Artist as a Young Man*.

■Art is the human disposition of sensible or intelligible matter for an aesthetic end.

芸術とは感覚あるいは知的なものを美的な目的のために人々が処理するものだ。

1928 ロレンス 『チャタレイ夫人の恋人』

Lawrence. *Lady Chatterley's Lover*.

★ケン・ラッセル監督『チャタレイ夫人の恋人』(1995)

■Our is essentially a tragic age, so we refuse to take it tragically. The cataclysm has happened, we are among the ruins, we start to build up new little habitats, to have new little hopes. It is rather hard work: there is now no smooth road into the future: but we go round, or scramble over the obstacles. We're got to live, no matter how many skies have fallen.

我々の時代は本質的に悲劇の時代である。だからこそ我々はそれを悲劇的なものとして受けとめるのを拒絶するのである。災厄はすでに起こり、我々は廃墟の中にいる。が、我々は、新しいささやかな生息地をつくり上げ、新しいささやかな希望もまた抱こうとしている。それはかなり困難な仕事である。今はどこにも未来へ続く平坦な道はないからだ。だからそれでも我々は、遠回りしたり、障害物をよじ上って乗り越えたりしている。いかなる災厄が降りかかろうとも、我々は生きなければならないのである。

1934 アガサ・クリスティ 『オリエン特急殺人事件』

Agatha Christie. *Murder on the Orient Express*.

★シドニー・ルメット監督『オリエン特急殺人事件』(1974)

■The impossible cannot have happened, therefore, the

impossible must be possible in spite of appearance.

不可能なことは起こるはずがなかった。従って、不可能なことは外見上はどうあれ、可能であるにちがいない。

1945 ジョージ・オーウェル『動物農場』

George Orwell. *Animal Farm*.

■Now, comrades, what is the nature of this life of ours?

Let us face it, our lives are miserable, laborious and short. We are born, we are given just so much food as will keep the breath in our bodies, and those of us who are capable of it are forced to work to the last atom of our strength; and the very instant that our usefulness has come to an end we are slaughtered with hideous cruelty. No animal in England knows the meaning of happiness or leisure after he is a year old. No animal in England is free. The life of an animal is misery and slavery: that is the plain truth.

さて、同志諸君、我々のこの生活の本質とは何でしょうか？この問題にしっかりと向き合おうではありませんか。我々の生活は悲惨であり、困難であり、短いものです。我々は生まれると、身体がようやく息をし続けられるだけの食物を与えられ、息のできる者は力の最後の微粒子が尽きるまで働かされます。そして、役に立たなくなると、一瞬の余裕もなく恐ろしい残忍さで虐殺されます。イギリスではどんな動物も、生まれて一年後には、幸福や余暇の意味を知らなくなります。ここではどんな動物も自由ではありません。動物の生活は惨めな奴隷の状態です。此れは明らかな真実です。

1947 オーウェル『1984』

Orwell. *Nineteen Eighty-Four*.

★マイケル・ラドフォード監督『1984』(1984)

■Who controls the past the future: who controls the present controls the past.

過去を支配するものは未来を支配する。現在を支配するものは過去を支配する。

1998 J.K.ローリング『ハリー・ポッターと秘密の部屋』

Rowling. *Harry Potter and the Chamber of Secrets*.

★クリス・コロンバス監督『ハリー・ポッターと秘密の部屋』  
(2002)

■It is our choices that show what we truly are, far more than our abilities.

自分が本当に何者かを示すのは、持っている能力ではなく、自分がどのような選択をするかだ。

## 以下、事例紹介2 米文学

1774 7月4日、独立宣言 Declaration of Independence を採択、公布

■We hold these truths to be self-evident, that all men are created equal; that they are endowed by their Creator with certain unalienable rights; that among these are life, liberty, and the pursuit of happiness.

我々はこれらの真理を自明のものと信じる。人は平等に創造されたこと。人は創造主よって奪う ことができないある権利を与えられたこと。これらの権利には生命、自由、幸福の追求があること。

1791 ベンジャミン・フランクリン『自叙伝』

Benjamin Franklin. *The Autobiography*.

\*1771 年、65 歳より書き始める。

\*努力と才能次第で誰でも成功者になれる「アメリカン・ドリーム」の考え方の代表的人物。

- 1 Temperance. Eat not to dullness; drink not to elevation.
- 2 Silence. Speak not but what may befit others or yourself; avoid trifling conversation.
- 3 Order. Let all your things have their places; let each part of your business have its time.
- 4 Resolution. Resolve to perform what you ought; perform without fail what you resolve.
- 5 Frugarity. Make no expense but to do good to others or yourself; i.e. waste nothing.
- 6 Industry. Lose no time; be always employed in something useful; cut off all unnecessary actions.
- 7 Sincerity. Use no hurtful deceit; think innocently and justly, and, if you speak, speak accordingly.
- 8 Justice. Wrong none by doing injuries, or omitting the benefits that are your duty.
- 9 Moderation. Avoid extremes; forbear resenting injuries so much as you think they deserve.
- 10 Cleanliness. Tolerate no uncleanness in body, clothes, or habitation.
- 11 Tranquillity. Be not disturbed at trifles, or at accidents common or unavoidable.
- 12 Chastity. Rarely use venery, never to dullness, weakness, or the injury of your own or another's peace or

reputation.

13 Humility. Imitate Jesus and Socrates.

- 第1 節制 飽くほど食うなかれ。酔うほど飲むなかれ。
- 第2 沈黙 自他に益なきことを語るなかれ。駄弁を弄するなかれ。
- 第3 規律 物はすべて所を定めて置くべし。仕事はすべて時を定めてなすべし。
- 第4 決断 なすべきことをなさんと決心すべし。決心したることは必ず実行すべし。
- 第5 節約 自他に益なきことに金銭を費やすなかれ。すなわち、浪費するなかれ。
- 第6 勤勉 時間を空費するなかれ。つねに何か益あることに従うべし。無用の行いはすべて断つべし。
- 第7 誠実 詐り(いつわり)を用いて人を害するなかれ。心事は無邪気に公正に保つべし。口に出すこともまた然るべし。
- 第8 正義 他人の利益を傷つけ、あるいは与うべきを与えずして人に損害を及ぼすべからず。
- 第9 中庸 極端を避くべし。たとえ不法を受け、憤りに値すと思うとも、激怒を慎むべし。
- 第10 清潔 身体、衣服、住居に不潔を黙認すべからず。
- 第11 平静 小事、日常茶飯事、または避けがたき出来事に平静を失うことなかれ。
- 第12 純潔 性交はもっぱら健康ないし子孫のためにのみ行い、これに耽りて頭脳をにぶらせ、身体を弱め、または自他の平安ないし信用を傷つけるがごときことあるべからず。
- 第13 謙譲 イエスおよびソクラテスに見習うべし

1837 ナサニエル・ホーソー 「ディヴィッド・スワン」  
Nathaniel Hawthorne. “David Swan”



We can be but partially acquainted even with the events which actually influence our course through life and our final destiny.

我々は人生や最後の運命を通して進路（方向性）に実際に影響を与える出来事でさえも、ほんの一部分しか知るに過ぎない。

1863 リンカーン大統領、奴隷解放宣言（ゲチスバーグで演説）

■Four score and seven years ago our fathers brought forth on this continent, a new nation, conceived in Liberty, and dedicated to the proposition that all men are created equal. Now we are engaged in a great civil war, testing whether that nation, or any nation, so conceived and so dedicated, can long endure. We are met on a great battle-field of that war. We have come to dedicate a portion of that field, as a final resting place for those who here gave their lives that that nation might live. It is altogether fitting and proper that we should do this.

But, in a larger sense, we can not dedicate - we can not consecrate - we can not hallow - this ground. The brave men, living and dead, who struggled here, have consecrated it, far above our poor power to add or detract. The world will little note, nor long remember what we say here, but it can never forget what they did here. It is for us the living, rather, to be dedicated here to the unfinished work which they who fought here have thus far so nobly advanced. It is rather for us to be here dedicated to the great task remaining before us - that from these honored dead we take increased devotion to that cause for which they gave the last full measure of devotion - that we here highly resolve

that these dead shall not have died in vain - that this nation, under God, shall have a new birth of freedom - and that government of the people, by the people, for the people, shall not perish from the earth.

80 年と 7 年前 (87 年前) に、われわれの祖先はこの大陸に新たな国を作り上げた。その国は自由という理念の上に打ち立てられ、全ての人は生まれながらにして平等であるという考えに捧げられていた。今われわれは大きな内戦のさなかにいる。この国が、というより自由という理念の上に打ち立てられ、全ての人は生まれながらにして平等であるという考えに捧げられた国が、永続するかどうかを試されている。われわれは、この戦争の激戦の戦場に集まっているのです。われわれは、この国が生き永らえるよう、ここで命を投げ出した人々にとって、この戦場の一部を最終的な安息の地として捧げるためにやってきた。われわれがこうすべきなのは、まったく正しく適切なのです。

しかし、より大きな意味でとらえれば、われわれには捧げることはできない、われわれには呈することはできない、つまりわれわれにはこの地を捧げることはできないのです。勇敢な者で、生き残ったにせよ、戦死したにせよ、ここで奮闘したものだけが、この土地を捧げてきたのです。われわれの微力では、それにつけ加えたり減じたりすることはできないのです。世界はここでわれわれが言ったことには対して注意を払いもしなければ、後世まで記憶することもないだろう。しかし勇敢なる者がここでなしとげたことは、決して忘れられることはない。

ここで戦ったものがこれまで気高く推し進めてきた未完の仕事に、ここで新たに身を捧げるのはむしろ生き残ったわれわれです。ここでわれわれの前に残されている大事業に、ここで身を捧げるのはむしろわれわれなのです。その大事業とは、わ

れわれがこれらの名誉の戦死からいよいよ決意をもって、戦死者が全力をもって身を捧げた大義へと身を捧げることです。その大事業とは、これらの戦死者の死を無駄にしないようにと固く誓うこと。その大事業とは、神の庇護のもとにこの国に新たな自由が生まれるようにすること。その大事業とは、人民の、人民による、人民のための政治をこの地上から滅びないようにすることなのです。

1925 スコット・フィッツジェラルド『華麗なるギャッツビー』

Scott Fitzgerald. *The Great Gatsby*.

★ジャック・クレイトン監督『華麗なるギャッツビー』(1974)

■Whenever you feel like criticizing anyone, just remember that all the people in this world haven't had the advantage that you've had .

誰かを批判したくなったときは、いつでもこの世の人はみんな、あなたのように有利な立場にないことをちょっとだけでも思い出すようにしなさい。

1947 テネシー・ウィリアムズ『欲望という名の電車』(戯曲)

Tennessee Williams. *A Streetcar Named Desire*.

★エリア・カザン監督『欲望という名の電車』(1951)

■I have always depended on the kindness of strangers.

私はいつも見知らぬ人の親切に寄りかかってきました。

1950 アイザック・アシモフ『われはロボット』

Issac Asimov. *I, Robot*.

★アレックス・プロヤス監督『アイ、ロボット』(2004)

アイザック・アシモフ (1920-1992) は『われはロボット』(1950) で「ロボット工学三原則」(Three Laws of Robotics)

が示される。

第一条 ロボットは人間に危害を加えてはならない。また何も手を下さずに人間が危害を受けるのを黙視してはならない。

1 A robot may not injure a human being or, through inaction, allow a human being to come to harm.

第二条 ロボットは人間の命令に従わなくてはならない。ただし第一条に反する命令はこの限りではない。

2 A robot must obey orders given to it by human beings, except where such orders would conflict with the First Law.

第三条 ロボットは自らの存在を護らなくてはならない。ただしそれは第一条、第二条に違反しない場合に限る。

3 A robot must protect its own existence as long as such protection does not conflict with the First or Second Law.

1951 ジェローム・ディヴィッド・サリンジャー 『ライ麦畑でつかまえて』

Jerome David Salinger. *The Catcher in the Rye.*

★（関連映画）マルコム・クラーク監督『ライ麦畑をさがして』（2001）

■...I'm standing on the edge of some crazy cliff. What I have to do, I have to catch everybody if they start to go over the cliff—I mean if they're running and they don't look where they're going I have to come out from somewhere and catch them. That's all I'd do all day. I'd just be the catcher in the rye and all.

私は危ない崖のふちに立っている。私がしなければならないことは、もし誰かが崖から落ちそうになったら、捕まえなければならないことだ。彼らは走っていて、自分がどこへ行こうとし

ているのかを見ないし、私がどこからか出てきて、彼らを捕まえなければならぬ。一日中それだけをしていなければならない。私は丁度、ライ麦畑の捕まえ役になりたい。

1961 J.F.ケネディ大統領就任演説

■ ... ask not what your country can do for you—ask what you can do for your country.

あなたの国があなたのために何をしてくれるか問うてはいけません。あなたが、あなたの国のために何ができるのかを問うてください。

1961 J.F.ケネディ大統領、国連演説

■Mankind must put an end to war, or war will put an end to mankind.

人類が戦争を終わらせなければ、戦争が人類を終わらせるだろう。

2009 バラク・フセイン・オバマ大統領就任（アメリカ、黒人初大統領）

■For we know that our patchwork heritage is a strength, not a weakness. We are a nation of Christians and Muslims, Jews and Hindus - and non-believers. We are shaped by every language and culture, drawn from every end of this Earth;

我々のつぎはぎ細工の遺産は強みであって、弱みではない。我々は、キリスト教徒やイスラム教徒、ユダヤ教徒、ヒンズー教徒、それに神を信じない人による国家だ。我々は、あらゆる言語や文化で形作られ、地球上のあらゆる場所から集まっている。

■For as much as government can do and must do, it is

ultimately the faith and determination of the American people upon which this nation relies. It is the kindness to take in a stranger when the levees break, the selflessness of workers who would rather cut their hours than see a friend lose their job which sees us through our darkest hours. It is the firefighter's courage to storm a stairway filled with smoke, but also a parent's willingness to nurture a child, that finally decides our fate.

政府はやれること、やらなければならないことをやるが、詰まる  
ところ、わが国がよって立つのは国民の信念と決意である。堤防  
が決壊した時、見知らぬ人をも助ける親切心であり、暗黒の時に  
友人が職を失うのを傍観するより、自らの労働時間を削る無私の  
心である。我々の運命を最終的に決めるのは、煙に覆われた階  
段を突進する消防士の勇気であり、子どもを育てる親の意思であ  
る。

以下、事例紹介3 その他

①『新約聖書』より

■Ask, and it will be given to you; seek, and you will find; knock, and it will be opened to you. For everyone who asks receives, and he who seeks finds, and to him who knocks it will be opened. (The Gospel According to Matthew, 7:7-8)

求めなさい。そうすれば、与えられます。捜しなさい。そうすれば、見つかるでしょう。叩きなさい。そうすれば、開かれます。求める者誰もが受け、捜す者は見つけ出し、叩く者に対しては開かれます。

(『マタイの福音書』)

■Love is patient; love is kind and envies no one. Love is never boastful, nor conceited, nor rude; Never selfish, not quick to take

offence. Love keeps no score of wrongs.... Love will never come to an end.... In a word, there are three things that last for ever: faith, hope, and love; but the greatest of them all is love. (1 Corinthians. 12:4–13:13)

愛は忍耐強く、愛は寛大である。また、妬むことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。無作法をしない。自分の利益を求め、苛立たない、不義を喜ばない。…愛はいつまでも絶えることがない。…このよに永遠に続くのは、信仰と希望と愛の3つである。このうちで最も大いなるものは、愛である。『コリント人への手紙』

## ②ベストセラーより

### ■Old Beliefs

#### Do Not Lead You

To New Cheese. (Spencer Johnson. *Who Moved My Cheese?* 1993)

従来通りの考え方をしているは、新しいチーズはみつからない。

(スペンサー・ジョンソン／門田美鈴訳『チーズはどこへ消えた?』)

### ■The More Important

Your Cheese Is To You,

The More You Want.

(Spencer Johnson. *Who Moved My Cheese?* 1993)

自分のチーズが大切であればあるほど、

それにしがみつきたくなる。

(スペンサー・ジョンソン／門田美鈴訳『チーズはどこへ消えた?』)

■The schools will start teaching what good citizens must and must not do. They'll also teach what countries and what people are the enemy.

(Adam Goodwin, translator. *What Happens Before War?* 2004)

学校では、いい国民は何をしなければならないか、何をしてはいけないのかを教わります。どんな国やどんな人が悪者かも教わります。

(りぼん・ぷろじえくと／アダム・グッドウィン訳『戦争のつくりかた』)

■We can choose our own future. We can also choose not to go to war.

(Adam Goodwin, translator. *What Happens Before War?1*, 2004)

私達は未来を選ぶことができます。戦争をしない方法を選ぶこともできます。

(りぼん・ぷろじえくと／アダム・グッドウィン訳『戦争のつくりかた』)

### ③映画より

■More than machinery, we need humanity. More than cleverness, we need kindness and gentleness. (*The Great Dictator* produced by Charles Chaplin, 1940)

我々に必要なのは、機械よりも人間性です。我々に必要なのは、賢さよりも優しさや思いやりです。(チャールズ・チャップリン監督『独裁者』)

■We'll be better prepared to protect the Senator if we have some idea of what we're up against. (*Star Wars: Episod II Attack of the Clones* produced by Geroge Lucas, 2002)

どんな敵を相手にしているのか見当がつけば、仕事がやりやすくなる。

(ジョージ・ルーカス監督『スター・ウォーズ エピソード2 クローンの攻撃』)

■You never put anything off, because now might be your last chance.

(*The Day After Tomorrow* produced by Roland Emmrich. 2004)

何事も先のぼしにするな。今がラスト・チャンスだと思え。



(ローランド・エメリッヒ監督『ディ・アフター・トゥモロー』)

■This thing ... man ... whatever it is ... evil may have created it, left its mark on it, but evil does not rule it. (*Van Helsing* produced by Stephen Sommers, 2004)

これ...この男...まあ、彼がなにものであれ、彼を生み出した者が邪悪な心の持ち主だったことは 想像に難くないが、彼自身が悪に染まっているわけではない。(スティーヴン・ソマーズ監督『ヴァン・ヘルシング』)

■It doesn't matter where they're going, what matters is deciding to get on.. (*The Polar Express* produced by Robert Zemeckis, 2004)

何処へ行くのかが重要なのではない。重要なのは乗ろうと決めることだ。(ロバート・ゼメキス監督『ポーラ・エクスプレス』)

■The dark is generous. Its first gift is concealment: our true faces lie in the dark beneath our skins, our true hearts remain shadowed deeper still. But the greatest concealment lies not in protecting our secret truths, but in hiding from us the truths of others... Its second gift is comforting illusion:... Its third gift is the light itself: (*Star Wars: Revenge of the Sith* produced by George Lucas, 2005)

闇は寛大だ。ひとつ、闇はすべてを隠してくれる。われわれの真の顔は、この皮膚の下、闇のな かにある。われわれの真の心は、さらにその奥の影のなかにある。闇はひそかな真実を守るばかりか、ほかの人々の醜い真実もわれわれの目から隠す。ふたつ、闇は心地よい錯覚をつくり だす。三つ、闇は光をもたらす。(ジョージ・ルーカス監督『スター・ウォーズ エピソード3 シスの復讐』)

■The shadow of greed, attachment is. What you fear to lose, train yourself to release. Let go of fear , and loss cannot harm you. (*Star Wars: Revenge of the Sith* produced by George Lucas, 2005)

執着は貪欲の影ぞ。恐れを手放せ。失うと恐れているものを、手放せねばならん。恐れを手放せば、喪失に心を乱されることはない。(ジョージ・ルーカス監督『スター・ウォーズ エピソード3 シスの復讐』)

#### ④法令等

■Since Wars began in the minds of men. It is in the minds from men that the defences of Peace must be constructed. (UNESCO Constitution, 1945)

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。(ユネスコ憲章 前文)

■The wide diffusion of culture, and the education of humanity for justice and liberty and peace are indispensable to the dignity of man and constitute a sacred duty with all the nations must fulfill in a spirit of mutual assistance and concern. (UNESCO Constitution, 1945)

文化の広い普及と正義・自由・平和のための人類の教育とは、人間の尊厳に欠くことのできないものであり、且つすべての国民が相互の援助及び相互の関心の精神をもって果さなければならない神聖な義務である。(ユネスコ憲章 前文)

■We desire to occupy an honored place in an international society striving for the preservation of peace, and the banishment of tyranny and slavery, oppression and intolerance for all time from the earth. (The Constitution of Japan, 1947)

わらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。(日本国憲法 前文)

■We believe that no nation is responsible to itself alone, but that laws of political morality are universal; and that obedience to such laws is incumbent upon all nations who would sustain their own sovereignty and justify their sovereign relationship with other nations.. (The Constitution of Japan, 1947)

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる。(日本国憲法 前文)

## 5 教材研究と教員の多忙化

どんなに教材として活用できる英米文学の作品があろうが、パソコンを利用して教材開発ができるような環境が整っていたとしても、「教師の多忙化」は、教育現場では切実な問題である。

教師の多忙化は教育活動をゆがめ、その教育効果を低下させる。教師が多忙であれば、子どもとの触れ合いは少なくなり、授業の準備や教材研究も不十分となり、ゆきとどいた生活指導・学習指導が困難になる。<sup>(8)</sup>

中学校、高等学校にしてもこうした「教師の多忙化」は現実問題として、大きな問題である。こうした現実を踏まえて、英語教員養成の段階で、教材研究に関する授業では2つのことが必要になってくるのではないだろうか。1つは教材として既に出版されているものを利用する。2つ目は、自分自身が教材開発をするということである。理想はもちろん2つ目による教材がよい。しかし、現実問題として「教師の多忙化」は、必要以上に教師に負担を与えているのである。既に出版されている教材

を利用することで、どのような教材作成をしたらよいか、どんな利用法があるかを教員側があらたに考えることとなる。今回の考察では「英米文学」にこだわったが、「4 教材研究の実践例」で示したように、英語圏での文学作品、映画作品などへ広げていけば教材は山のように存在する。あるいは、日本映画（特に、アニメ映画の分野）もDVDなどの利用により、英語字幕、英語音声などを組み合わせれば、活用方法はさらに広がっていくのである。こうした英語教材研究は教員の努力によるものが大きいと言わざるを得ないのである。教員自身による教材開発には、英語教員としての広い知識と教養が当然必要となって来る。それには、「教科に関する科目」の4区分「英語学」「英米文学」「英語コミュニケーション」「異文化理解」をバランスよく学んでおく必要がある。その上で、英語表現を日常生活の中で意識していくことが重要ではないだろうか。教材開発をするために急に英文を意識することもあるだろうが、普段から英文を意識しておけば、気になる英語表現が自然に教員の方へ入ってくるものだ。教員の弛まぬ努力こそが、教材研究には必要なのである。

## 注

- (1) 柴田義松他編『教職基本用語辞典』（学文社、2004年4月）、p.12.
- (2) 斎藤兆史「文学を読まずして何が英語教育か」（『英語教育』第53巻第4号、大修館書店、2004年7月）、p.31.
- (3) 中村愛人「英語教育における文化教材としての文学作品の意義」（『広島大学大学院教育学研究科紀要』第2部第52号、2004年3月）、p.115.
- (4) 田中慎也「大学の英語教育改革は英文学教育を蘇生させる？」（『英語青年』第150巻第9号、研究社、2004年12月）、p.550.
- (5) 白須康子「中学校の英語教育における絵本・児童文学の活用」（『人文研究』第154号、神奈川大学人文学会誌、2004年12月）、p.97.
- (6) Chambers, A. *Introducing Books to Children*. Horn Book, 1983. 2nd edition, p.27.

- (7) 2004年4月よりweb公開の合資会社イーコンのインターネット講座「日本人の知らないちょっといい英語」(<http://www.ne.jp/asahi/econ/toshiodoi/>)(<http://www.ssk.econfn.com>)を参照。なお、佐々木隆『英語講読』(イーコン、2005年12月)、佐々木隆『教職課程と英語教育』(イーコン、2006年5月)、佐々木隆『今後の教職課程と英語教育』(イーコン、2007年5月) web公開した英文の一部を掲載して、出版している。
- (8) 三輪定宣「教師の多忙化」(土屋基規編『最新【学校教育】キーワード事典』旬報社、2001年12月)、p.163.